

平成 30 年度 山口県医師会警察医会総会

と き 平成 30 年 8 月 4 日 (土) 15:00 ~ 15:20

ところ 山口県医師会 6 階大会議室

[報告 : 長門市医師会 / 山口県医師会警察医会会長 天野 秀雄]

平成 30 年度山口県医師会警察医会総会が、県医師会の前川常任理事の司会により開催された。

開会挨拶

河村康明 山口県医師会会長 本日は山口大学から藤宮教授、姫宮先生、県警から河村刑事部長ほか多数ご出席いただきありがとうございます。

個人的には、今年に入って 8 件の検死をしたが、ほとんどが独居の方で腐敗が進んでいた遺体が多かった。こうした検案の状況にも、山口県の現在の人口構成がそのまま現れている。また、先日の豪雨災害では、私自身の施設も水害に遭ったが、自然災害における検案も警察医の一つの活動である。

これからも、皆様方と一緒に取り組んでいきたいと思っているので、よろしく願います。

天野秀雄 山口県医師会警察医会会長 この会は平成 18 年 6 月に発足して、丸 12 年になりますが、この間、山口大学法医学教室の藤宮教授に頼りきりであり、いつもありがとうございます。また、県警察本部からは刑事部長の河村様、捜査第一課長の岡山様、統括検視官の進藤様にもご臨席をいただき、ありがとうございます。

この会を発足させたのは、検死業務が誰でもできるようにという目的であったが約 12 年間かけて、検死をするだけでは不十分であることがわかってきた。それぞれの関連する職種の皆さんとネットワークをつくって取組み始めた。そして、県警察の提案により、多数死体発生時の検視・遺族対応の合同訓練が行われ始めた。昨年は、山口市の行政も加わり、秋穂において実施された。やればやるほど、各職種の方の持ち分がわかってくる。今年も同様の訓練があるので、ぜひご参加い

ただきたい。

7 月初めの豪雨災害では、まだ行方不明の方がいる。災害はどこでも起こりうるので、われわれも教訓としていかなければならない。

最後に、会員皆さんの協力なくしてこの会は成り立たないので、今後とも引き続きご協力いただくようお願いし、挨拶とさせていただきます。

来賓挨拶

河村清己 山口県警察本部刑事部長 山口県医師会警察医会総会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

県医師会の河村会長、警察医会の天野会長をはじめ先生方には、平素から異状死体の検案はもとより、警察業務の各般にわたり多大なるご理解とご協力を賜っていることをこの場を借りて、まずもってお礼を申し上げます。

また、売豆紀先生におかれましては、長年にわたる検死業務への多大な貢献により本年 7 月 3 日、中国管区警察局長感謝状を受賞されましたこと、この場を借りて披露させていただきます。誠にありがとうございます。

さて、県警察が取り扱った異状死体は、6 月末時点で 1,130 体になり、昨年同期に比べて、24 体の増加となる。過去 5 年を見ても、ほぼ横ばいの状況にある。解剖については 64 体で、解剖率は 5.7%、昨年同期に比べて 5 体の減少になるが、過去 5 年を見ると、若干減少傾向にある。山口大学の藤宮教授や法医学教室の先生方には、学内業務や研究等により、ご多忙にもかかわらず、解剖などの鑑定をはじめ検視業務全般にわたりご指導賜っていることに対しお礼申し上げます。

県内では、ここ最近、社会の耳目を集めるような事件・事故の発生はないが、全国的にはご案内

のとおり、耳を疑いたくなるような事件・事故も発生している。また、先般の西日本豪雨災害においては、岡山県・広島県で、これまでにない甚大な被害が出ており、いまや災害は忘れる間もなくやってくるという状況にある。これに加え、本年は命にかかわる危険な暑さが続いている。さらに、社会、生活環境も時代の流れとともに年々変化しており、老老介護、独居世帯、少子高齢化等を反映し、検視業務を取り巻く情勢もより厳しくなってきた。

このような中、県警察としては、犯罪死の見逃しを防ぐために、検視官を各現場へ臨場させて、科学検査や環境捜査を徹底し、適正・的確な検視業務を推進していくこととしているが、死因を究明するためには、何よりも皆様方の専門的かつ高度な知識とお力添えが不可欠である。今後とも、特殊死体や、深夜休日における検案など、時間場所等を問わず、ご無理をお願いすることもあると思うが、検視業務の重要性を踏まえ、引き続いてのご指導とご協力を重ねてお願い申し上げる。

終わりに、貴会のますますのご発展と、ご参会の皆様方のご多幸・ご健勝を祈念して挨拶とさせていただきます。

来賓紹介

山口大学大学院医学系研究科法医・生体侵襲解析
医学分野法医学教室教授 **藤宮 龍也** 先生
山口県警察本部刑事部長 **河村 清己** 様
同 刑事部捜査第一課長 **岡山 修** 様
同 刑事部統括検視官 **進藤 常範** 様

議事

議長は会則により、警察医会長の天野が務めた。

1. 平成 29 年度山口県医師会警察医会事業報告

警察医会副会長 **藤政 篤志**

1. 総会

日時 平成 29 年 8 月 5 日（土）

午後 3 時～午後 3 時 20 分

場所 山口県医師会 6 階 大会議室

2. 役員会

・第 1 回

日時 平成 29 年 5 月 11 日（木）午後 3 時～

場所 山口県医師会 6 階 第 2 会議室

議題

1. 平成 28 年度都道府県医師会「警察活動に協力する医師の部会（仮称）」連絡協議会・学術大会（平成 29 年 3 月 12 日）
2. 平成 28 年度事業報告案について
3. 平成 29 年度事業計画案について
4. 平成 29 年度総会（8 月 5 日）について
5. 研修会のテーマ・講師について
6. その他

・第 2 回

日時 平成 29 年 8 月 5 日（土）

午後 2 時 30 分～午後 3 時（総会前）

場所 山口県医師会 6 階 第 3 会議室

議題

1. 総会の議事進行について
2. 次回研修会及び懇親会（2 月 10 日）について
3. その他

・第 3 回

日時 平成 30 年 2 月 10 日（土）

午後 3 時～（第 22 回研修会前）

場所 ホテルニュータナカ

議題

1. 第 22 回研修会及び懇親会について
2. 平成 30 年度山口県医師会表彰の推薦について
3. 報告：多数の死者を伴う大規模災害発生時における検視・遺族対応合同訓練〔第 6 回〕（平成 29 年 10 月 12 日）
4. 次回研修会について
5. 警察医会役員について
6. その他

3. 研修会

・第 21 回

日時 平成 29 年 8 月 5 日（土）

午後 3 時 20 分（総会終了後）

～午後 4 時 50 分

場所 山口県医師会 6 階 大会議室

講演 「予防医学としての死体検案」

滋賀医科大学社会医学講座

法医学部門教授 一杉 正仁 先生

受講者 69 名

（医師 30 名、警察 21 名、消防 6 名、
海保 11 名、看護師 1 名）

・第 22 回

日時 平成 30 年 2 月 10 日（土）

午後 4 時～午後 5 時 50 分

場所 ホテルニュータナカ 2 階 平安の間

報告 「県警察本部からの報告」

山口県警察本部刑事部捜査第一課

検視官 岸村 恒二 氏

講演 「死体検案特論一事例を中心に－（8）

中毒・環境異常 3」

山口大学大学院医学系研究科

法医学講座教授 藤宮 龍也 先生

「カフェイン中毒および一酸化炭素中毒
の解剖報告」

山口大学大学院医学系研究科

法医学講座准教授 高瀬 泉 先生

「睡眠薬と自動車運転

～フルニトラゼパムの過量服用

が疑われた交通事故の一例～」

山口大学大学院医学系研究科

法医学講座学内講師 姫宮 彩子 先生

受講者 54 名

（医師 26 名、歯科医 1 名、警察 6 名、
消防 9 名、海保 12 名）

4. 警察医会会員の意見交換会

日時 平成 30 年 2 月 10 日（土）

第 22 回研修会終了後

場所 ホテルニュータナカ 2 階 平安の間

5. 平成 30 年度山口県医師会表彰規程（地域社会 貢献）による被表彰者の推薦

該当者なし

6. その他

・多数の死者を伴う大規模災害発生における検視・
遺族対応合同訓練（第 6 回）

平成 29 年 10 月 12 日

（天野医会長、八木、吉武、周防、近藤）

議長は事業報告について質問を求めたが、会場
からは質問はなかった。

また、平成 29 年度山口県医師会警察医会事業
報告は出席者の拍手をもって承認された。

2. 平成 30 年度山口県医師会警察医会事業計画(案)

警察医会会長 天野 秀雄

1. 総 会

日時 平成 30 年 8 月 4 日（土）

午後 3 時～午後 3 時 20 分

場所 山口県医師会 6 階 大会議室

2. 役員会

・第 1 回

日時 平成 30 年 5 月 10 日（木）午後 4 時～

場所 山口県医師会 6 階 第 3 会議室

・第 2 回

日時 平成 30 年 8 月 4 日（土）

午後 2 時 30 分～午後 3 時（総会前）

場所 山口県医師会 6 階 第 3 会議室

・第 3 回

日時 平成 31 年 2 月 2 日（土）

午後 3 時～（第 24 回研修会前）

場所 ホテルニュータナカ 2 階

3. 研修会

・第 23 回

日時 平成 30 年 8 月 4 日（土）

午後 3 時 30 分（総会終了後）～

場所 山口県医師会 6 階 大会議室

講演 「最近の薬物事例、死後の生化学検査」

東京医科歯科大学大学院

医歯学総合研究科法医学分野

教授 上村 公一 先生

・第 24 回

日時 平成 31 年 2 月 2 日 (土) 午後 4 時～
 場所 ホテルニュータナカ 2 階 平安の間
 報告 「県警察本部からの報告」
 講演 「未定」

4. 警察医会会員の意見交換会

日時 平成 31 年 2 月 2 日 (土)
 (第 24 回研修会終了後)
 場所 ホテルニュータナカ 2 階 平安の間

5. 平成 31 年度山口県医師会表彰規程 (地域社会
 貢献) による被表彰者の推薦

6. その他

- 平成 30 年度都道府県医師会「警察活動に協力する医師の部会 (仮称)」連絡協議会・学術大会 (平成 30 年 5 月 19 日)
- 多数の死者を伴う大規模災害発生における検視・遺族対応合同訓練 (秋頃)

議長は事業計画 (案) について質問を求めたが、会場からは質問はなかった。

また、平成 30 年度山口県医師会警察医会事業計画 (案) は出席者の拍手をもって承認された。

3. 警察医会役員について

警察医会会長 天野 秀雄

議長より、警察医会役員について、次のとおり説明した。

警察医会の副会長・理事は、警察医会長が指名することになっている。この度、6 月の県医師会代議員会において、県医師会役員の交替があった。それに伴い、警察医会の役員において弘山先生、香田先生、山下先生が交替され、新たに河村会長が医会副会長へ、前川常任理事、伊藤理事、吉水理事に医会理事へ就任いただくことになったので、ここにご報告する。

山口県医師会警察医会役員

会 長 天野 秀雄
 副 会 長 藤政 篤志
 副 会 長 河村 康明 (新)
 理 事 竹内 憲
 山本 一成
 長澤 英明
 小倉 寛
 前川 恭子 (新)
 萬 忠雄
 伊藤 真一 (新)
 吉水 一郎 (新)

このことについて、出席者の拍手をもって承認された。

以上をもって、平成 30 年度山口県医師会警察医会総会は無事終了した。

総会に引き続き、山口県医師会警察医会第 23 回研修会が開催された。

講演

「最近の薬物事例、死後の生化学検査」

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科
 法医学分野教授 上村 公一 先生

※ 講演の内容は、後日、本会報に掲載予定。

県下唯一の医書出版協会特約店

医学書専門 井上書店
 看護学書

〒755-8566 宇部市南小串2丁目3-1(山口大学医学部横)
 TEL 0836 (34) 3424 FAX 0836 (34) 3090

[ホームページアドレス] <http://www.mm-inoue.co.jp/mb>

新刊の試覧・山銀の自動振替をご利用下さい。